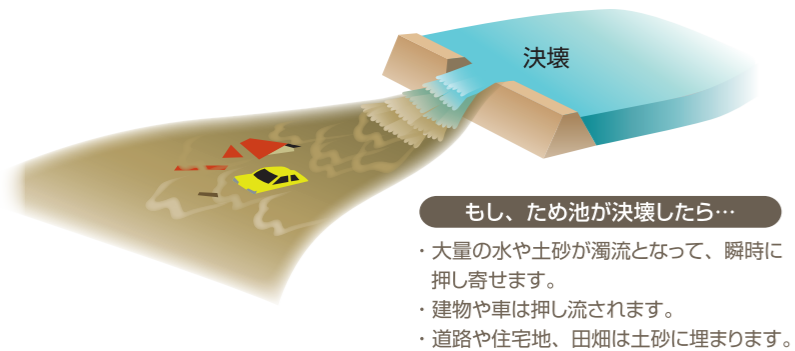


# 三次市ため池ハザードマップ

平成28年熊本地震や、平成30年7月豪雨などの近年の災害において、ため池が相次いで決壊し、下流の地域で被害が発生しています。このマップを活用して、ため池が決壊した場合に被害が予想される範囲や、避難方法を確認しましょう。



## いざというときの緊急連絡先 (TEL)

ため池の亀裂や漏水などの異常を発見した場合は、**ため池管理者** まで連絡をお願いします。

警察 <b>110</b>	消防 <b>119</b>
三次市役所 (代表)	<b>0824-62-6111</b>
三次警察署	<b>0824-64-0110</b>
備北地区消防組合・消防本部	<b>0824-63-1191</b>
災害情報案内	<b>0824-62-5119</b>
災害用伝言ダイヤル	<b>171</b> (局番なし)

## 積極的に防災情報を入手しよう

三次市では、災害時における防災情報をさまざまな形で配信しています。

### スマートフォンアプリによる配信サービス

音声告知放送の緊急放送が、お使いのスマートフォンから自動的に流れます。受信した音声放送は、何度も聞き直すことができます。



### 防災一斉メール配信サービス

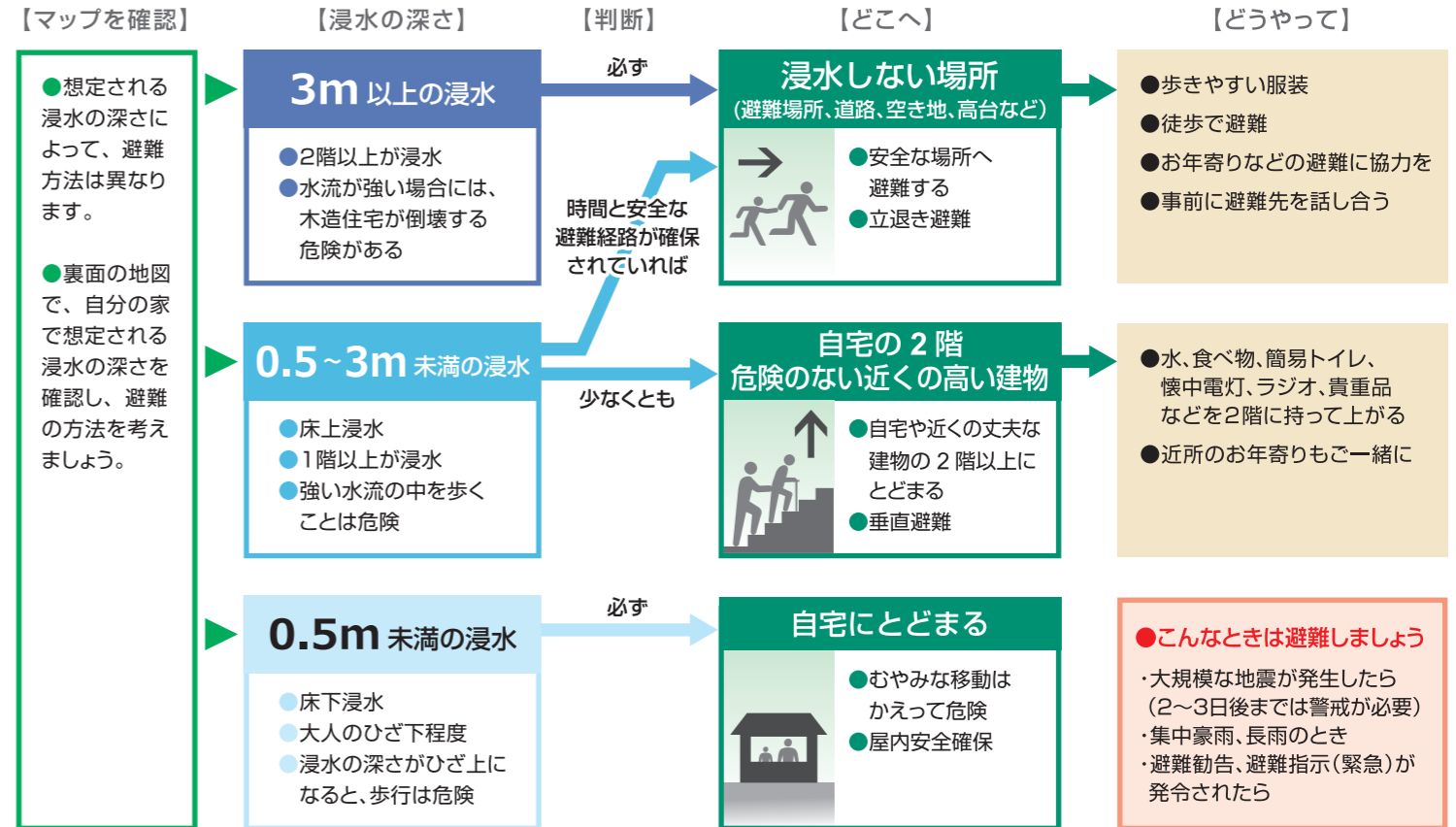
下記アドレスに、空メールを送信して、登録してください。

[bousai.miyoshi-city@raiden.ktaiwork.jp](mailto:bousai.miyoshi-city@raiden.ktaiwork.jp)

### 防災情報ファックス配信サービス

防災一斉メール配信サービスが利用できない方を対象に、ファックスによる配信をおこなっています。登録手続きは、危機管理課、または各支所の窓口まで。

# ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ



# ため池決壊について知ろう

## ため池決壊の原因 (大雨と地震)

### 大雨

集中豪雨や長雨、土砂災害や流木などによって、ため池の水位が上昇すると、堤防で漏水が起こったり、越水した水の勢いで堤防が侵食されて、ため池が決壊するおそれがあります。

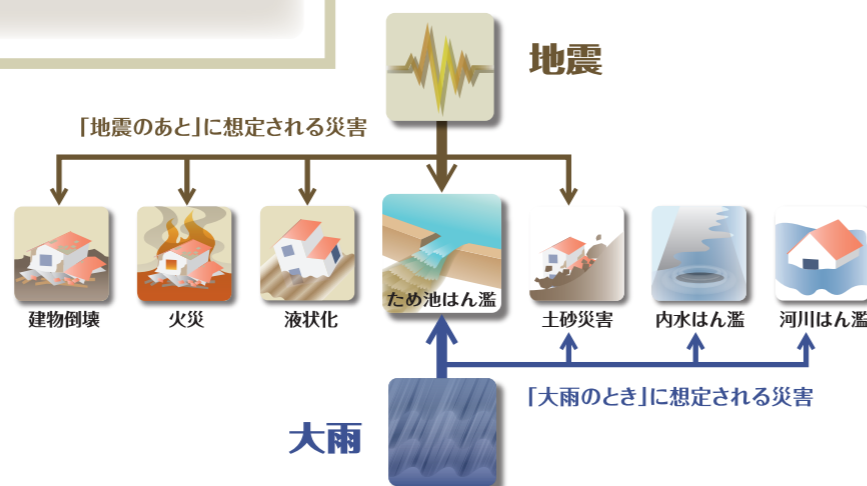
### 地震

地震による強い揺れによって、堤防に亀裂や陥没などが発生したり、地盤が液状化してため池が決壊することもあります。



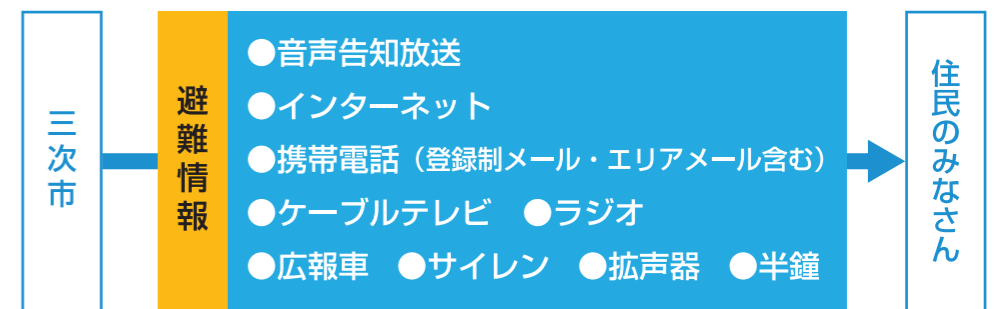
## ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。ため池決壊と同時に注意が必要です。



# 「警戒レベル4」で全員が安全な場所に避難しましょう

避難情報が発令された場合には、さまざまな手段で住民のみなさんに伝達します。「警戒レベル3」や「警戒レベル4」で、地域のみなさんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。



高	警戒レベル 5	既に <b>災害が発生</b> している状況です。 <b>命を守るための最善の行動</b> をとりましょう。
危険度	警戒レベル 4	<b>全員が速やかに避難</b> 速やかに避難先へ避難しましょう。 緊急避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
	警戒レベル 3	<b>高齢者など避難</b> 避難に時間を要する人 (ご高齢の方、身体の不自由な方、乳幼児等) と <b>その支援者</b> は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
	警戒レベル 2	ハザードマップで避難行動を確認しましょう。
低	警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。

※各種の情報は、警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。  
※危険を感じたら、これらの発表を待たずに自主避難をしてください。  
※逃げ遅れによる被災が多くなっています。